

平成17年度 トピックス

特別教育研究経費の獲得

29億円

特別教育研究経費とは、新たな教育研究ニーズに対応し、各大学の個性に応じた意欲的な取り組みを重点的に支援するため、文部科学省から配分される交付金です。平成17年度は、本学の取り組みが認められ、約29億円（全国第二位）が措置されました。

外部資金の受入増加

産学連携体制の整備等の積極的な取り組みにより外部資金の受入は前年度に比べ20億円増加しています。

経済産業省が行った大学の産学連携活動に対する産業界の評価についての調査において全国第二位の評価を受けました。

20億円

附属病院収益の増加

15億円

附属病院においては、医療サービスの向上に取り組む一方、ICUの増床等の各種新規事業を実施しました。

平成17年度は附属病院収入が目標額（予算額）を上回り、附属病院収益も前年度に比べ約15億円増加しました。

授業料の値上げ

平成17年度は授業料標準額の改定（運営費交付金の減額）の影響により、やむを得ず授業料の値上げを行いました。今年度は文科系厚生施設の改修等を行うなど、一層の学生サービスの充実・向上に努めています。

1万5000円
（学部・大学院）



TOHOKU
UNIVERSITY

平成17事業年度 2006年3月期

東北大学財務レポート2006

東北大学財務レポート2006(リーフレット版)

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1 東北大学財務部
東北大学ホームページ <http://www.tohoku.ac.jp>



平成17年度財務ハイライト

(単位:億円)			
財務諸表	科 目	平成17年度	平成16年度
貸借対照表 大学の財政状態	資 産	3,358	3,205
	負 債	1,380	1,327
	資 本	1,978	1,878
損益計算書 大学の運営状況	費 用	1,058	1,071
	(内 経常費用)	(1,057)	(1,010)
	収 益	1,078	1,105
	(内 経常収益)	(1,077)	(1,031)
	目的積立金取崩額	1	—
	損 益	21	33
キャッシュ・フロー計算書 大学の資金の流れ	目的積立金承認(申請)額	(21)	16
	業 務 活 動	122	294
	投 資 活 動	▲103	▲74
	財 務 活 動	53	▲1
	資金期首残高	217	—
国立大学法人等業務実施コスト計算書 大学運営にかかる国民負担	資金期末残高	289	217
	実施コスト	690	714
決算報告書 大学の収支状況	収 入	1,301	1,137
	支 出	1,252	1,042
	収 支	48	95

- 費用・収益の総額は臨時的な損失と利益の減少により前年度を下回りましたが、大学の実質的な活動規模を示す経常費用・経常収益については、附属病院収益が目標を上回ったこと、積極的に外部資金を獲得したことなどの自助努力により、それぞれ47億円、46億円の増加となりました。
- 当初の計画に沿った適切な業務運営及び予算の執行を行った結果、繰越額(目的積立金申請額)は収益の1%台となり収支はほぼ均衡しております。また法人移行に伴う臨時的な利益が消滅したことから、損益(当期総利益)は前年度より減少しました。

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)			
科 目	平成17年度	平成16年度	
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	12,236	29,448	
原材料、商品又はサービスの購入による支出			
人件費支出			
運営費交付金収入			
授業料・入学金等収入 等			
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 10,373	▲ 7,465	
定期預金の設定による支出			
有形固定資産及び			
無形固定資産の取得による支出			
施設費による収入 等			
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	5,324	▲ 191	
長期借入による収入			
国立大学・財務経営センター債務負担金の返済による支出			
リース債務の返済による支出 等			
IV 資金に係る換算差額	—	0	
V 資金増加額	7,187	21,790	
VI 資金期首残高	21,790	—	
● VII 資金期末残高	28,978	21,790	

キャッシュ・フロー計算書では「資金（キャッシュ）」の「流れ（フロー）」に着目し、これらを集計した計算書でどのようにして資金を得たか、その資金がどのように使われたかを示しています。対象とする資金の範囲は手元現金及び要求払預金です。

貸借対照表

(単位:百万円)					
科 目	平成17年度	平成16年度	科 目	平成17年度	平成16年度
資 産 の 部	335,890	320,556	負 債 の 部	138,067	132,742
(固定資産)			(固定負債)		
土地	133,685	133,685	資産見返負債	45,290	49,649
建物等	108,126	90,010	借入金	51,787	51,504
機械備品	30,012	26,358	その他	4,557	235
図書・美術品	24,618	24,293	(流動負債)		
建設仮勘定	163	15,760	運営費交付金債務	2,527	915
その他	872	977	寄附金債務等	8,860	7,591
(流動資産)			借入金	3,456	6,621
● 現金・預金	32,978	24,793	未払金	20,038	14,557
未収入金	4,549	4,115	その他	1,548	1,665
その他	883	553	資 本 の 部	197,822	187,814
			資本金	180,269	180,269
			資本剰余金	12,809	4,149
			利益剰余金	4,743	3,395
			(目的積立金	887	—)
			(積立金	1,698	—)
			● (当期末処分利益	2,157	3,395)

貸借対照表は決算日における大学の全ての資産、負債及び資本を記載することにより、国民の皆様、その他利害関係者の方々に対して財政状態を明らかにしています。
平成17年度末現在、大学においては借入金等による約1,380億円の負債と、国からの出資等による約1,978億円の資本があり、これらをもとに形成された資産を教育研究目的に管理運用しています。

損益計算書

			(単位:百万円)		
科 目	平成17年度	平成16年度	科 目	平成17年度	平成16年度
●経常費用	105,709	101,010	●経常収益	107,733	103,147
教育経費	2,782	2,658	運営費交付金収益	51,103	51,205
研究経費	17,527	15,842	授業料・		
診療経費	17,162	15,558	入学金等収益	10,374	10,688
教育研究支援経費	2,484	2,502	附属病院収益	23,421	21,848
受託研究費等	8,724	7,391	受託研究・		
人件費	51,073	51,290	寄附金等収益	13,028	11,000
一般管理費	4,649	4,532	資産見返負債戻入	7,105	6,082
財務費用	1,300	1,232	その他	2,700	2,319
その他	5	－			
●臨時損失	100	6,123			
●当期総利益	2,157	3,395	●臨時利益	84	7,381
			目的積立金取崩額	150	－

損益計算書は事業年度内におけるすべての費用と収益を記載することにより、大学の運営状況を明らかにしています。
平成17年度は、研究・教育・診療活動の規模が拡大し、経常費用が4,699百万円増加するとともに、附属病院収益や外部資金獲得の拡大等により経常収益も4,586百万円増加しました。当期総利益は2,157百万円と前年度より1,238百万円減少しましたが、これは法人化の際に発生した臨時的な利益が計上されていないためです。

国立大学法人等業務実施コスト計算書

(単位:百万円)			
科 目	平成17年度	平成16年度	
I 業務費用	57,538	61,723	
● 損益計算書上の費用	105,810	107,134	
● (控除) 自己収入等	▲ 48,271	▲ 45,410	
授業料収益・附属病院収益 等			
II 損益外減価償却相当額	9,175	8,769	
III 引当外退職給付増加見積額	▲ 1,591	▲ 1,959	
IV 機会費用	3,891	2,896	
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用 等			
V (控除) 国庫納付額	—	—	
VI 国立大学法人等業務実施コスト	69,014	71,430	

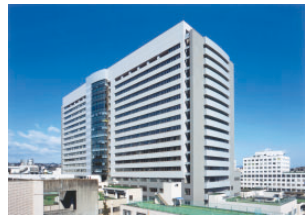
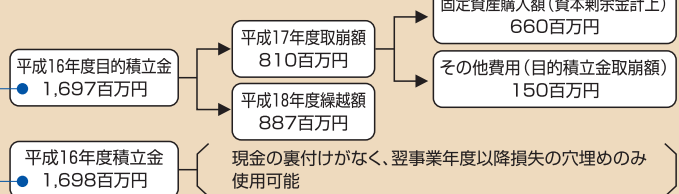
業務実施コスト計算書は国立大学法人の運営にあたっての国民の皆様の負担額を示す計算書です。VIに示された金額が大学に対する国民の皆様の税金による負担額を表し、それに見合う教育研究等の成果の有無について国民の皆様に判断していただくことになります。

利益の処分にに関する書類（案）

(単位:百万円)			
科 目	平成17年度	平成16年度	
I 当期末処分利益			
● 当期総利益	2,157	3,395	
II 利益処分額			
積立金	19	1,698	
目的積立金	2,138	1,697	

利益の処分にに関する書類は、当期末処分利益の処分の内容を明らかにするものです。

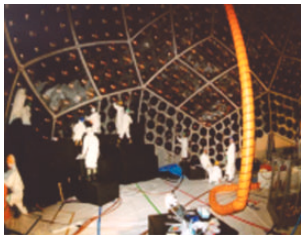
平成17年度における目的積立金の取り崩しについて



1



2



3



4

- 大学病院新病棟（平成18年3月竣工）
- サイエンスカフェの開催（年10回）
- 低エネルギー・ニュートリノ高精度・精密検出プロジェクト（理学研究科）
- 企画展「江戸の食文化」の実施（附属図書館）